



はじめての ボートメンテナンス &トラブル かんたん Guide



安全で快適なマリンライフのために

適切なメンテナンスを怠ると楽しく遊べなくなります!



Before

半年後



After

油断すると、塩分・電蝕・海洋生物等による劣化がどんどん進行します。

トラブル発生!!
黒煙が出てスピードが
上がらない

トラブル例

- スピードが出ない
- 燃費が悪くなった
- エンジンが掛からない
- 異音がる

メンテナンス不足かもしれません



いつでも快適なボートライフのために

マイボートを愛し、いつでも最高の状態でマリンライフを満喫する。

これはボートオーナーだけに与えられた、満足感と贅沢な責任です。

海での時間をより快適に楽しむために、日常の点検から整備・メンテナンスまで

愛艇の状態を常に把握しておくことが大切です。



自分でもできる日頃の点検

トラブルを未然に防ぎましょう!

個人でできるチェックポイントをご紹介します。日常の点検が故障を最小限に抑える第一歩になります。

エンジン関係 個人でできるチェックポイント

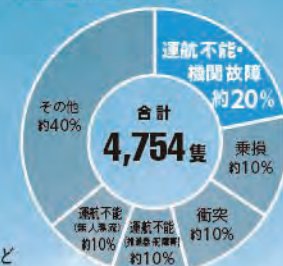
冷却水	量、温度、クーラント劣化など
燃料	量、メーター作動、水の混入など
オイル	量、油圧、劣化など
ビルジ	燃料、オイルなどが漏れていないか
リモコン	ニュートラル、ロックプレートの確認など

電装関係 見落としがちですが大切な電装品

バッテリー	液の量と充電状態
エアコン	冷却水が出ているか
ブレーカー	落ちていないか
ポンプ	冷却水、エアコン、清水ポンプ等の作動など
メーター	燃料メーターの作動

運航不能(機関故障)の原因

ボートトラブルの約20%がメンテナンス不足が原因となっています。



日常点検に加え整備事業者による定期的な点検整備の実施が大切です!

艇体関係 目視でチェック可能

船底	汚れていないか
ロープ	切れたり擦れていないか
ジンク	艇体、エンジン等のジンクの減り具合
バルブ	冷却水やトイレバルブ等の開閉など



エンジン関係



電装関係



艇体関係

基本点検整備消耗品交換 概算料金例

船にあまり乗らない
シーズン前がおすすめ

安全、快適にボートをご使用いただくために、最低でも1年に1回は点検整備が必要です。

プロの目で艇体・エンジン・艀装品の点検と消耗品の交換を行い、トラブルを未然に防ぐサポートをいたします。

種別	艇種 / エンジン	基本点検 / 消耗品交換	船底再塗装	上下架等	合計
小型艇(船外機)	YFR-24 / F175AETX	¥163,200	¥127,100	¥22,000	¥312,300
中型艇(船外機)	SR320FB / F250DETX	¥351,900	¥198,700	¥33,000	¥583,600
中型艇(インボード)	DFR-33 / VD6-440	¥266,900	¥311,900	¥33,000	¥611,800
大型艇(IPS)	EXULT36 / V-IPS500	¥776,400	¥467,700	¥33,000	¥1,277,100

※整備内容は使用状況、エンジン使用時間等によって異なります。



プロの目で点検整備をサポート



消耗品の交換で故障を最小限に



法定定期検査・中間検査

船舶検査の代行はヤマハに
ご相談ください

JCI 日本小型船舶検査機構
Japan Craft Inspection Organization

6年ごとに定期検査が、その中間の時期に中間検査があります。



法定安全備品等 各備品の有効期間もご確認ください

- 係船ロープ
- アンカー/ロープ
- 信号セット(信号紅炎他)
- 救命浮環/浮器
- ライフジャケット/ステッカー
- ホーン/笛
- その他点検整備記録、絶縁抵抗試験など
- 黒球/NC旗
- 消火器/バケツ
- 航海灯/レーダーリフレクター
- 通信設備/ラジオ等
- コンパス/海図/双眼鏡等
- 工具等

※法定安全備品の内容は艇の大きさ、航行区域等によって異なります。※都道府県ステッカーや次回検査のステッカーも必ず貼付けしてください。※住所や会社の名前などが変わった場合には変更手続きが必要です。※膨張式ライフジャケットのガスボンベは3年毎に交換してください。

ヨット・モーターボート総合保険

万一の時にあわてないため備えは万全ですか？

ボート・ヨットなどにも車と同様に保険が用意されています。

マリンスポーツを心おきなく楽しむために、万が一に備えた準備をしておきましょう。
さまざまなトラブルにすみやかに対応できるよう、保険に加入することをお勧めします。

① 賠償責任保険 (対人&対物・基本契約)

事故により他人に怪我をさせたり他人の財物を破損させた損害を補償

② 搭乗者保険 (オプション)

ボートに搭乗している方が事故により傷害を被った場合に補償

③ 船体保険 (オプション)

事故によって自身のボートに損害が生じた場合の補償

※保管マリーナによっては賠償責任保険への加入を義務づけているところもあります。 ※ボート保険の内容、支払い条件等については必ずパンフレット等でご確認ください。

④ 同乗者賠償特約 (オプション)

同乗者への対人賠償責任を補償搭乗者保険に含まれない、治療費、慰謝料、休業補償をカバー

⑤ 捜索救助費用特約 (オプション)

遭難者の捜索、救出、移送活動に対する費用を補償

SR320FB (新艇の例)		
種別	保険金額	年間保険料
①	5億円	¥22,860 ※1
②	4億8000万円	¥58,700 ※2
③	3500万円	¥805,000 ※3
④	1億円	¥15,000
⑤	200万円	¥3,410
年間保険料合計		¥904,970

※1 船体保険加入の場合
※2 定員12名/1名あたり4000万円
※3 免責10万円

BANはトラブルに遭遇し航行困難になった場合に最寄りの安全な係留地まで無料で曳航する救助サービス



BANは会員制のため、サービスを受けるためには入会の手続きが必要となります。
安心してマリナーを楽しみするためにBANへの加入をお勧めします。

種別	船の大きさ	入会金	年会費
A会員	5トン未満		¥18,000
B会員	5~20トン	¥10,000	¥36,000
C会員	20~40トン		¥100,000

BANのサービス海域

東京湾から瀬戸内海および九州北部までの沿岸と日本海の若狭湾沿岸にレスキューステーションを配置

(サービス海域は距岸10海里でかつ電話の到達距離範囲内です)

RS(救助船基地):800箇所
(2021年2月末現在)



トラブルシューティング (一例)

出航前や航行中にトラブルが発生したことを想定したチェックリスト(一例)です。
まずは対応欄を参考にトラブルの原因を落ち着いて考えてみましょう。

スターターが回らない

チェック	対応
エンジンリモコンは「中立」になっているか	エンジンリモコンを「中立」の位置にする
バッテリースイッチは「ON」になっているか	バッテリースイッチを「ON」にする
バッテリーケーブル端子は確実に締め付けてあるか	端子を確実に締める
バッテリーケーブル端子が腐食していないか	端子を清掃・磨き・締め付け直す
バッテリーの容量は充分か	バッテリーを充電するか・新品に交換する
スターヒューズが切れていないか	規定容量のヒューズと交換する
エンジンハーネスが接続不良ではないか	ハーネスを確実に接続する

エンジンが始動しない

チェック	対応
燃料が入っているか	燃料を補給する
燃料バルブは閉まってないか	燃料接続バルブを全開にする
燃料フィルターはつまっていないか	フィルターを清掃するか交換する
燃料系統にエアが混入していないか	燃料系統のエア抜きをする



燃料メーター



燃料バルブ



燃料フィルター

ボートのスピードが上がらない

チェック	対応
船底に海藻類が付着していないか	船底を清掃する
船底にビルジが多く溜まっていないか	ビルジを排出する
積荷は多くないか	積荷を減らし適量にする
乗員・積荷のバランスはよいか	バランスを保つように移動する
燃料パイプが圧迫・ねじれていないか	燃料パイプを圧迫しているものを取除き・ねじれを直す
燃料系統につまりがないか	燃料系統を清掃するか交換する
プロペラに損傷がないか	新品のプロペラに交換する
プロペラのサイズは適正か	適正サイズのプロペラに交換する
エアフィルターにつまりはないか	エアフィルターを清掃するか点検する
スロットレバーに不具合はないか	ケーブルリンクの作動を点検する

オーバーヒートブザーが鳴る

チェック	対応
冷却用海水吸入口がつまっていないか	海藻などの異物を除去する
キングストンバルブは開いているか	キングストンバルブを開ける
冷却水ホースに損傷はないか	冷却用ホースを交換する
冷却水ホースの締付けバンドに緩みはないか	締付けバンドを締める
海水フィルターがつまっていないか	フィルターを清掃するか交換する
サーモスタットは正常動作しているか	サーモスタットを交換する
海水ポンプインペラーに損傷はないか	インペラーを交換する
冷却清水量が不足していないか	冷却清水を補給する

上記のチェックをしても改善しない場合は
船体・エンジンの取扱説明書を見る

マリーナまたは販売店に相談する


Yamaha Marina

ヤマハマリーナ株式会社

ヤマハボート横浜店

☎ 045-775-1150 (大塚定休)

〒236-0007 横浜市金沢区白帆5-2 FAX 045-775-1833

横浜ベイサイドマリーナエリア内 (常設展示場 併設)

ヤマハボート西宮店
〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜4-13-3
TEL:0798-37-2044 FAX:0798-61-2641

ヤマハマリーナ浜名湖(本社)
〒431-0411 静岡県湖西市入出字長者1380
TEL:053-578-1114 FAX:053-578-1811

ヤマハマリーナ琵琶湖
〒520-0105 滋賀県大津市下阪本5-2-2
TEL:077-578-2182 FAX:077-579-5234

ヤマハマリーナ沼津
〒410-0103 静岡県沼津市江浦514
TEL:055-939-0311 FAX:055-939-1413



万が一の緊急連絡先
BAN コール



人命に関わる事故は
海上保安庁「118」



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD



◀ 随時更新中! ▶ イベント情報 ▶ スタッフブログ

www.yamaha-boat.jp

最新の新艇・中古艇情報は [ヤマハボート横浜店](#)

※記載内容、価格等は2021年12月現在のものです。※価格等は予告なく変更される場合があります。